

# ひろば

— 第191号 —  
令和6年4月号



発行：自由ヶ丘地区  
コミュニティ運営協議会  
住所：自由ヶ丘3-12-11  
TEL: 32-5594 FAX: 35-3250  
メール：jiyuugaoka-cc@oboe.ocn.ne.jp  
http://www.jiyuugaoka-cc.com/

自由ヶ丘人口調査  
【令和6年2月29日現在】  
世帯数 6,368世帯  
人口 14,669人  
男性 6,934人  
女性 7,735人

## 食進会

### 魚だって、私たちの手にかかるば、お手の物

2月7日（水）地区料理教室では、魚さばき教室が開催されました。レンコ鯛1匹を丸ごとさばきます。そして、頭、中骨など余すことなくおいしい料理に大変身。作業中の声に耳を傾けると…「血合いを歯ブラシとかできれいに取ったら、澄み切った潮汁になるよ」「ホイル焼きの端は三角に折ると汁がこぼれず、うま味が逃げないですよ」など、ちょっとしたコツを知っていると、お料理上手になりますね。今回は、若い方の参加も見られましたよ。

現在食進会では、構成メンバーの年齢が上がり、活動に支障が出つつあります。ぜひ、住民のみなさんの食進会へのご入会をお待ちしております。興味のある方は、自由ヶ丘コミセン☎32-5594まで。



地区料理の魚さばきには欠かさず参加しています。3回目です。魚を自分でさばけるようになりたいです！



ママのお料理の音を聞きながらスヤスヤ眠る赤ちゃんを抱っこしての参加！



広報紙を見て初めて参加しました。参加料も安く、魚さばきのコツを教えていただいて、良かったです！また、参加したいです。

## TOPICS!

### 笑顔あふれる自由ヶ丘地区へ

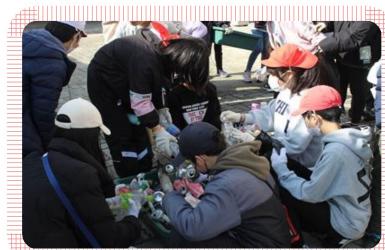
～僕たち、私たちができることみつけたよ～

自由ヶ丘南小（6年生）のみんなが、「自由ヶ丘地区のために力を尽くしている人たちがいることを知り、自分たちにもできることをして、自由ヶ丘を明るく笑顔であふれるまちにしたい！」と地域の色々な活動に参加しています。今回は、この素敵な取り組みを住民のみなさんにお伝えします！

自分たちで  
ごみ拾い

ごみ拾いをして  
自由ヶ丘をもっと  
きれいな町に  
したい。少しづつ  
広めていく！

自由ヶ丘には  
あまりゴミがないと思つ  
ていたけど、実際は  
色々落ちていて  
驚いた。



3/1は、  
4・5年生も  
一緒にごみ拾い  
をしました。

遊歩道がさまざま  
人によって整備されて  
いたことを知りました。

自由の森遊歩道  
を守る会の  
手伝い



遊歩道を管理したり、  
企画を考えている人  
がいる。自分たちに  
も何かできるかも！



「本当に助かりました」  
「また参加してほしい」と  
の言葉をもらって、参加  
して良かった！

花を増やす

自由ヶ丘にもっと花を増やして、  
明るくしたい。花壇を守る会の  
池田さんと一緒に！

花を植えた後は、  
地域の方も笑顔があふ  
れていました！



自由ヶ丘南小学校  
6年生の取り組みを  
紹介します

## 青少年育成部会

### 2月のなか森開放は…昔遊び＆焼きそば

2月17日（土）のなか森開放は、お天気にも恵まれ、参加者200人超えの大盛況でした。いつものようになか森で遊ぶ子もいれば、今回のイベントの「昔遊び」を楽しむ子どもたち＋大人たち！昔遊びでは、マイケン玉持参の強者（つわもの）のおじさまや「昔よくやったけど忘れた～」など少女に戻ったかわいいおばさまもたくさん。面白いことに、子どもが大人に教えてあげる場面もあって、年は違えど楽しく交流できていたのが嬉しかったです。

おやじの会の焼きそばは、変わらず大盛況でした！！！



ゴム跳び



コマ回し



あやとり

いっぱい遊んだから、  
おなかペコペコ！  
おいし～～～い！



## ジェンダー平等推進会

### ジェンダー平等をフカボリ



「ジェンダー平等をフカボリ」のシリーズを振り返って

今年度、ひろばにシリーズ化していただいたジェンダー平等について10回のシリーズで掲載させていただきました。

「なぜ、ジェンダー平等に取り組むのか？」と自分にも問い合わせながら原稿を書いていました。考えれば考えるほど、深い意味をたくさん見出せました。自分が生きてきた人生で「そんなの当然」なんて決めつけていた事が、そのことで苦しんでいる人がたくさんいることにも気づかされました。

「LGBTQ」「思い込み」また、避難所運営ゲーム（HUG）からジェンダーの視点を加えた避難所運営、子どもたちと鑑賞したアニメから学ぶこと。色々な事に気づく機会が増えれば、もっと生きやすい社会が生まれてくると感じました。今後も、しゃべり場や講座などでジェンダー平等を特別な取り組みと感じない場を作っていくたいと思います。

自由ヶ丘文化まつりでは、たくさんのみなさんにアンケートのご協力をいただきました。そのご意見をふまえて、今後、自由ヶ丘地区が宗像の中で一番生きやすい地域になるようにジェンダー平等の推進を続けていきます。



HUG 避難所運営ゲーム



さまざまな講座



ジェンダーかるた

ジェンダー平等を  
実現しよう